

進路だより vol.1

進路担当
青山和裕

新年度のスタートにあたって



発行日：令和7年4月28日

発行：進路指導係

春の訪れとともに新年度が始まりました。保護者の皆様には、日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。お子さまの進級・進学、おめでとうございます。今年度、前任の仲松将人先生から進路指導係を引き継ぎました青山和裕と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

進路指導係では、卒業後の「暮らし」や「しごと」について、生徒一人ひとりが自分に合った選択ができるよう、年間を通じて支援を行ってまいります。特に高等部では、就労や福祉サービスの利用、進学といった様々な進路の可能性を視野に入れた取り組みが本格的に始まります。進路は、本人の希望だけでなく、ご家庭の思いや地域資源との連携など、たくさんの要素を踏まえて考えていく必要があります。早い段階から情報を共有しながら、一緒に歩いていけたらと思っております。



本校では、年間を通じて以下のような進路支援を行ってまいります。

- ・ 個別面談の実施：担任や進路指導担当との面談を通じて、お子さまの進路に対する希望や不安、課題について共有します。
- ・ 事業所や施設の見学・体験：実際の現場を見ることで、働くことや生活のイメージを具体的に持てるよう支援します。
- ・ 校外実習（校内実習）：実践的な経験を通じて、本人の適性や課題を明らかにし、今後の方向性を一緒に考えます。
- ・ 進路に関する情報提供：関係機関や支援制度についての資料配布や説明会を随時実施します。
- ・ キャリアパスポートの実施：小学1年生から高等部3年生まで授業の中でキャリア教育を実施し、その積み重ねの記録をファイルに綴っていきます。

進路については、「今すぐ決めなければいけない」というものではありません。しかし、日々の生活や学習の中で「自分にはどんなことができそうか」「どんな働き方が向いていそうか」といったことを少しずつ意識していくことが、進路選択につながっていきます。



また、お子さまの将来を考えるうえで、ご家庭での会話もとても大切です。「大人になったらどんな生活がしたい?」「どんな仕事に興味がある?」といった何気ないやりとりが、お子さまの意欲や自己理解を深める大きなきっかけになります。



今年度も、学校・ご家庭・地域が連携し、生徒一人ひとりが自分らしい進路を実現できるよう、全力でサポートしてまいります。何かご不明な点や不安なことがあれば、いつでもご相談ください。下記の⑥のQRコードからいつでもお問い合わせいただければ、対応いたします。本年度もどうぞよろしくお願いいたします。



【進路関係資料】

- ①障害福祉サービス指定事業所情報
(沖縄県公式ホームページより)



- ②障害福祉サービス事業所検索
(WAM NET より)



- ③ハローワーク インターネットサービス
(求人情報検索)



- ④LITALICO 仕事ナビ
(就労、就労支援事業所検索)



- ⑤進路の手引き (桜野特別支援学校)



- ⑥進路指導に関するお問い合わせ先

